✓杏林大学病院ニュース

No. 35 地域医療の充実をめざして 発行 2017年10月 関係機関の皆さまとともに

contents

- ・アイセンター外来棟 5 階改修
- ・2017年度版診療案内発行
- · 11·12 月公開講演会
- 診療科紹介
- ・結節性硬化症集学的診療 について
- ・H29 年度がん看護研修ご案内



編集: 杏林大学医学部付属病院 〒 181-8611 三鷹市新川 6-20-2 TeL 0422-47-5511 (代表) http://www.kyorin-u.ac.jp/hospital/

■ 外来棟 5 階をすべてアイセンターに改修 - 外来・入院・手術室の連携を向上

アイセンターでは、増加する患者さんに対応する ため、外来棟 5 階診察室を改修しました。

診察室を増設し、多数の処置が安全にできるよう 処置室を広げ、高齢者などの外来手術に備えるため 外来手術室では短期滞在用の術後観察室を新設しま した。検査室は、視覚障害のある患者さんの導線を 考慮した形に整備し、手すりの形状や案内表示の字 の大きさや色のコントラストなどにも工夫を凝らし ています。さらに、小児眼科外来では子供用の待ち合いコーナーも新設されました。

アイセンターでは、2016年に第1病棟と第2病棟の改修を行い、外来棟5階フロアが全てアイセンターとなる今回の改修が完了したことによって、病棟と診療の連携機能をより一層向上させていきます。

新しい外来棟 5 階は、9 月 27 日から運用されています。







術後観察室

■ 2017 年度版 診療案内を発行

2017 年診療案内を制作しました。 冊子をご希望の際には、患者支援センター 地域医療連携にご連絡ください。 代表番号 0422-47-5511 (内線 5142)



11・12 月杏林大学公開講演会

【日程・テーマ・会場】 ※参加費・申込不要

11 /2 (木)14:00 ~ 16:00 認知症の予防について

医学部高齢診療科 准教授 長谷川 浩 会場:羽村市ゆとろぎ生涯学習センター

11/18(土)14:00~16:00 日常生活にちょっと役立つポジティブ心理学

保健学部 准教授 下島裕美

会場:羽村市ゆとろぎ生涯学習センター

11/18(土)13:30~15:30 増えている炎症性腸疾患について知ろう!

医学部消化器内科 教授 久松理一 他

会場: 杏林大学病院

12/2(土)13:30~15:00 白内障よく聞く話のホントのところ

医学部眼科 助教 柳沼重晴

会場: 杏林大学病院

12/9(土)14:00~15:30 脈は健康のバロメーター

医学部循環器内科 臨床教授 副島京子

会場:三鷹ネットワーク大学







◆ 放射線診療科



世界初導入の新型超高精細 CTスキャナ装置「Aquilion」

放射線科では、CT、MRI をはじめとした多種多様な画像診断を担っており、地域の先生方からご紹介いただいた患者さんが安全かつ迅速に検査を受けられ、放射線診断専門医による詳細な診断を提供できる体制を整えています。

CTでは、320 列の多列検出器を有する 最新型 CT を用い、高速かつ高分解能の撮 影が可能で、患者さんの放射線被ばく低減 にも貢献しています。また本年 3 月からは 検出器のサイズが従来の半分の 0.25mm である超高精細 CT が世界で最初に当院に 導入され、微細な病変の発見やより詳細な 観察に役立っています。

MRI では、通常の 1.5T 装置の他に 3T 装置も導入されており、全身のさまざまな 部位における精密な検査が可能となっています。この他、核医学検査などの特殊な検査にも対応しています。検査でご心配な点 やご不明な点があればいつでもご相談ください。

本年より当科独自のホームページ (kyorinrad.jp) を開設致しました。当科の診療内容、スタッフ紹介とともに研究体制や教育方針もお伝えしておりますので、ぜひ一度ご覧いただければ幸いです。

◆ 内視鏡室



24 時間体制で緊急内視鏡 治療にも対応

内視鏡室では、消化器および呼吸器疾患の診断と治療を目的とし、全7室に最先端機器を配備して専門的診察を行っています。内視鏡件数は年々増加しており、昨年度は上部内視鏡検査6,830件、下部内視鏡検査3,700件、気管支鏡検査440件で、本年度はさらなる増加が予想されています。

治療件数も増加しており、2014年1月から胃癌・食道癌に加えて大腸腫瘍に対する内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)を導入

し、その治療件数を伸ばしてきました。同時に地域の医療ニーズに対応すべく 24 時間体制で緊急内視鏡治療を行っており、特に内視鏡的逆行性胆管膵管造影(ERCP)においてその高い臨床力を発揮しています。また小腸内視鏡やカプセル内視鏡による小腸病変の検索にも対応し、治療も積極的に行っています。

当内視鏡室では、安全で苦痛のない検査 を目指し、スタッフ一同患者さんの立場に 立った「真心内視鏡」を目指しています。

結節性硬化症の集学的治療について

指定難病に認定されている結節性硬化症は、 全身の臓器に過誤腫や白斑などが生じたり、て んかんが発生したりする遺伝性の疾患です。

脳、肺、目、心臓、腎臓など多くの臓器に症状を呈しますが、総合的に診療できる病院は都内ではわずかです。

当院では、診療チームを結成していますので、 受診希望の患者さんがいましたら患者支援セン ター地域医療連携を通してご予約ください。



看護師向けがん看護研修

地域がん診療拠点病院である当院では、がんセンター主催の看護師向け研修を開催しています。

【がん化学療法と看護】

日時:11月2日(木)18:00~19:30

「在宅へつなげるがん化学療法と看護」

【コミュニケーションスキルトレーニング】 日時:1月20日(土)9:00~17:00 **「看護師のためのがん患者との** コミュニケーションスキルトレーニング」

【疼痛マネジメントコース】

第1回:12月20日(水)18:00~19:30 「がん性疼痛のメカニズムとアセスメント」

申込期限:12月15日(金)

第2回:1月31日(水)18:00~19:30

「がん性疼痛の薬物療法」

第3回:2月28日(水)18:00~19:30 「がん性疼痛緩和に関する臨床での実際」

*全3回の参加を推奨しますが、各回のみも可能です

会場: 当院 外来棟 10 階第 1 会議室

事前申込制、参加費無料、先着30名、詳細はHP参照